

06 知識・技能を身に付ける

取組事例

13

地域の林業活動を知ろう

～ 森林と地域の自然や生活とのつながり ～

大紀町立大紀小学校 5年生



チェーンソーなどの林業の道具について学んでいる様子

実施時期	令和6年7月
実施場所	教室及び図工室
時間	2時限（45分×2）
対象・人数	小学5年生 10人
講師	森のせんせい2人 （片岡淳也氏、大紀森林組合1人）
備考	みえ森づくりサポートセンターによる森林教育出前授業

めざす姿

06知識・技能を身に付ける

（01遊び・楽しむ、02親しむ、03興味・関心を持つ、08地域の課題に目を向ける）

ねらい

地域の林業が自然環境や産業に及ぼす影響について考える

内容

- ・ 林業の仕事の様子や、森のはたらきを発揮させるためには間伐が必要であることを知る
- ・ 林業に使う道具を見たり、林業をする人が工夫や努力をしながら林業に従事していることを知る
- ・ 間伐材の丸太を手鋸で伐り、コースター作りの体験を通して、木の香りや肌触りを感じ、楽しむ

学習指導要領との関連

森林を保全する仕事（林業）（小学5年生社会科）

面白さ・不思議さ（小学1～2年生生活）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、飲料水と森林保全・自然環境と地場産業（小学4年生社会科）、水の循環（小学4年生理科）、森林資源のはたらき・森林と人々の暮らし（小学5年生社会科）、水の作用（土砂運搬）（小学5年生理科）、創作活動（小学4～6年生図画工作）、地域の自然環境と人々の暮らし（小学生総合的な学習の時間）



ノコギリを使った丸太切り体験の様子



電熱ペンで絵付けをしている様子

準備物

ノコギリ、丸太切り台、丸太3本、チェーンソー、防護衣、林業作業道具、紙やすり、電熱ペン、軍手

子どもの反応

- ・ これまで木のことを考えたことがなかったけど、出前授業を受けて、木を大切にしようと思った。
- ・ 大きなチェーンソーはとても重かったけど、それを一人で持つことにびっくりした。
- ・ 丸太切りは木が固くて腕が痛くなったので、これを何本も切るのは難しいと感じたし、家を作ってくれた人に感謝したいです。

学校のコメント

- ・ 木でできたものを見て「これは間伐材でできてるのかな？」と考える姿がみられました。
- ・ 教室の窓から見える森林について、理解が深まったと思います。
- ・ この出前授業で学んだことを、社会科の「森林とわたしたちの暮らし」の単元で活用します。